心に広がる数学の世界を！　多読・多聴で生きた英語を！

SEG®
& 横浜姉妹校 エデュカ

2027年に受験を迎える
高2生対象

2025 冬期講習
2026 1月入会案内

アクセス▶JR新宿駅西口より徒歩7分

[2025年合格実績]

目　次

1年の流れ・冬期講習について……03
冬期講習講座一覧……04
授業のご案内……05
　数学……05
　理科（物理・化学）……09
　英語多読……15
冬期講習……17
　数学……17
　理科（物理・化学）……20
　英語多読……21
　特別講習（英語・国語）……22
オンライン授業・英語多読郵送指導のご案内……23
1月入会手続のご案内……25

10/7（火）
一般生申込受付開始

SEGは、新宿本校のほか、姉妹校エデュカが横浜にあり、SEGのテキストで授業をしています。
エデュカでは、SEGとレベル編成が異なる講座や、エデュカ独自の講座もあります。開講校は、以下のアイコンで表示しています。

新宿 横浜　SEGとエデュカの両方で開講している講座
新宿 横浜　SEGのみで開講している講座

エデュカで開講している講座は、エデュカに直接お問い合わせ・お申し込みください。

入会説明会　予約はこちら
高2　11/3（月祝）・11/22（土）・12/13（土）※
※12/13（土）は、理科（物理・化学）のみの入会説明会です。数学、英語の科目説明はございません。

SEGはどんな塾なのか、特長をお話いたします。時間などの詳細や動画による科目説明は、左の二次元コードよりご覧ください。

中学1年～大学受験
科学的教育グループ SEG®
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-19-19
資料請求・お問い合わせ
TEL.03-3366-1466
月～金 14:00～21:00/土 13:00～21:00
https://www.seg.co.jp/

横浜姉妹校 エデュカ
〒220-0011 横浜市西区高島2-19-2
横浜神谷ビル2F
TEL.045-441-1551 13:00～21:00
https://www.educa.co.jp/

※SEG®は（株）エスイージーの登録商標です。

045250908

Scientific Education Group

SEGで手に入る
大学合格とその先での「力」

受験まで、あと1年ほどとなりました。
SEGはこれから先の1年間、全力で、
みなさんが志望大学に合格するための授業を行います。
それでもあえて言いますが、その授業を受けて手に入るのは
「大学受験のためだけのもの」ではありません。

●問題を読み取り、要所に着眼する、発想力
●自分の答をゼロから作り上げる、論理力
●その思考の過程を人に伝える、表現力

SEGではこれらの力を、大学受験にはもちろん、
その先の日々にも活かされるよう、
この1年で伸ばしていきます。

2025 合格者の声

新田（にった） 紫（ゆかり） さん

東京大学
理科Ⅰ類進学
（渋谷教育渋谷卒）

さまざまな先生の授業を受け、学習への興味と実力をつけられた

複数の友人や先輩が通っていて評判を聞いていたため、物理に不安を覚えた高2の冬からＳＥＧに入塾しました。周りと比べて遅いタイミングでの入塾だったこともあり、少し差がついている状況からのスタートで、学校では感じられない緊張感を持って学習できました。

ＳＥＧではさまざまな先生の授業を受け、それぞれから異なる影響を受けました。関連知識をたくさん話してくださり、物理にさらなる興味を与えてくださった先生もいれば、生徒の理解が曖昧な部分を徹底的に潰していく授業で初見の問題でも慌てずに解く力をつけてくださった先生もいます。ある先生は説明がとても分かりやすく、高3で面談をした時には、漠然とあった不安を取り除いてくださいました。

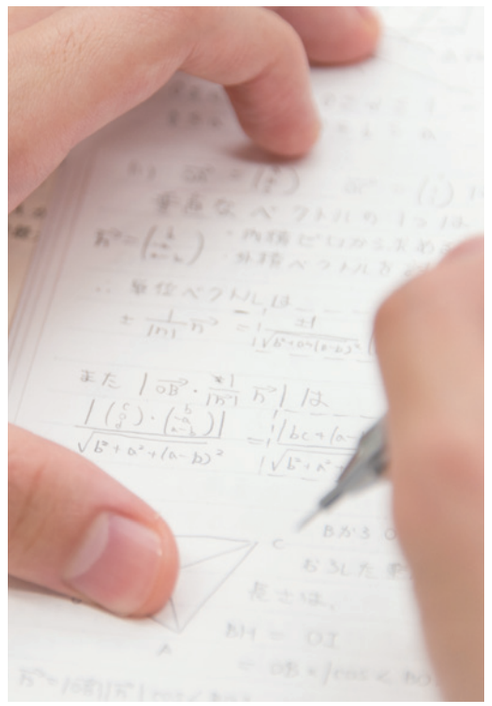
また、高3の季節講習・直前講習では大学別対策講座を選べたこともＳＥＧに通って良かったと思える理由の一つです。短い時間で東大の問題形式に慣れ、得点する方法を知ることができ、大いに役立ちました。

入試までの1年をSEGで

学習状況や志望によってコースを選択できます。

	冬 期	1～2月	春期・4～6月・　夏期・9～11月	冬 期・直 前
数 学	高2受験数学理系F/G/H	受験数学理系FGHコース		各科目、大学別、分野別などの入試対策講座
	高2受験数学文系M	受験数学文系Mコース		
物 理		受験物理速修コース（2026年1月から授業が始まります）		
	直流回路F/G/H	受験物理演習FGHコース		
化 学		受験化学速修コース（2026年1月から授業が始まります）		
	有機化学講義Ⅲ FG/H	受験化学演習FGHコース		
英語多読	高2英語多読Y/Z 高2英語多読F/G	高2英語多読YZコース 高2英語多読FGコース	受験英語多読FGHコース	

＊数学・物理・化学の受験コースは、高2の冬期（一部は1月）より開講となります。英語の受験コースは、高3の春期より開講となります。



1年の流れ

高2～高3	冬期講習	通常授業 1～2月	春期講習	通常授業 4～6月	夏期講習	通常授業 9～11月	冬期講習	直前講習
	4日連続	週1回×7週	5日連続	週1回×12週	5日連続×2	週1回×12週	4日連続	4日連続

※上記は標準的なコースの授業日数です。一部のコース・講習は異なります。

季節講習

季節講習は、春期・夏期・冬期の年3回実施し、指定講習・特別講習・ゼミナールがあります。

指定講習　SEGの年間カリキュラムに組み込まれている講座です。夏期は前期と後期があります。

特別講習 ゼミナール　カリキュラム外の興味深い分野や、既習事項の演習講座、新規生のための講座などを幅広く用意しています。

通常授業

4～6月・9～11月・1～2月の3期に分け、週1回通う授業です。

選抜制　無選抜制の講座を除き、通常授業はすべて選抜制です。受講には入会試験・クラス分け試験の受験が必要です。また、期ごとにクラス分け試験を実施します（物理速修・化学速修を除く）。

無選抜制　**数Ⅲ微積分テスト演習**（1～2月のみ開講）*
入会試験は不要です。
＊SEG新宿本校のみでの開講です。

入会試験（クラス分け試験）

・無選抜制の「数Ⅲ微積分テスト演習」を除き、通常授業はすべて選抜制ですので、入会時に入会試験（クラス分け試験）の受験が必要です。参考として「入会試験参考資料」を用意しています（下の「どのコース・レベルがよいか迷ったら」をご覧ください）。
・合格基準点に達しない場合は、不合格となります。
・入会後は通常授業の学期末ごとに、数学・物理・化学では理解度を確認するクラス分け試験（クラス分けのないコースでは実力試験）を、英語多読では英語運用能力を測るクラス分け試験を実施し、次学期のクラスを決定します。なお、試験結果が著しく悪い場合は受講を継続していただけないことがあります。

※SEG新宿本校の通常授業1月入会手続については、25ページをご覧ください。

冬期講習について

まずは冬期講習を受講してください。冬期講習は無試験で受講できます。

SEGの1年間のカリキュラムは、季節講習も含んだ年間一貫カリキュラムです。1月からの通常授業は、原則として冬期講習の内容が学習済みであることを前提にスタートします。1月からの入会をご希望の方も、冬期講習の「指定講習」を受講してください。
※受験物理速修コース、受験化学速修コースには冬期講習はありません。2026年1月から授業が始まります。

●**受講する講座を選ぶ**
5ページ以降をご参照のうえ、受講科目・コース・レベルをご選択ください。開講日程・担当講師・受講料・配信日程は、別紙の講座日程表をご確認ください。以下でもご覧いただけます。
SEGホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［冬期講習から始めよう!］
※講座の増設・中止など最新の状況はSEGホームページをご確認ください。

冬期講習から始めよう!

＊SEGは中高生対象です。学年が異なる講座の受講は原則できません。実年齢が大きく異なる場合は受講をお断りすることがございます。事前にお問い合わせください。

どのコース・レベルがよいか迷ったら

●**説明会**に参加する ▶▶▶ 説明会日程は表紙をご覧ください。
詳しい時間や動画による科目説明は、SEGホームページ（https://www.seg.co.jp/）に掲載しています。

●**判定問題**で自己診断する ▶▶▶ 数学で用意しています。受付までお問い合わせください。

●**入会試験参考資料**で自己診断する ▶▶▶ 理科のコース選択の判断材料としてご利用ください（10月下旬発行予定）。
以下、または右の二次元コードからご覧ください。受付にも用意しています。
SEGホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［入会案内］→［入会試験］

入会試験

●**講座を申し込む**
申込方法は、以下をご参照ください。
SEGホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［入会案内］

入会案内

●**申込受付開始：10/7（火）14:00**　＊正会員（現在通常授業を受講中）の方は、お届けしたご案内をご覧ください。

冬期講習講座一覧

	講座名	SEG	横浜エデュカ	レベル	時間	ページ
数学	高2受験数学理系F/G/H 数列・確率	●	●	F 基礎　G 中級　H 上級	180分×4日間	p.17
	高2受験数学文系M 整数・多項式	●	●			
	数学論理克服講座α/β	●	●	α 基礎～中級　β 上級		
	数Ⅲ微積分講義Ⅰ/Ⅱ【オンライン】	●	●		＊	p.18
	複素数と図形【オンライン】	●			180分相当×5日間	
	2次曲線 2日間	●	●		180分×2日間	
	数Ⅲ微積分の探求	●	●			
	平面ベクトル【オンライン】	●	★	高1～高2 ※エデュカは高1のみ	180分相当×4日間 ※エデュカは5日間	p.19
	空間ベクトル【オンライン】	●			180分相当×4日間	
	実数論入門	●		高2～社会人	180分×3日間	
	線形代数入門【オンライン】	●		高2～社会人	180分相当×5日間	
	線形代数続論	●		高2～社会人	180分×2日間	
物理	直流回路F/G/H	●	●	F 基礎　G 中級　H 上級	180分×4日間	p.20
	高2物理Z基礎演習 ―熱力学・波動―	●		高2物理Z 9～11月在籍者限定		
化学	有機化学講義Ⅲ FG/H	●	●	FG 中級　H 上級		
	無機理論融合演習Y/Z	●		Y 中級　Z 上級		
英語多読	高2英語多読Y/Z	●	★	Y 基礎～中級　Z 中級～上級	200分×4日間	p.21
	高2英語多読F/G	●		F 中級　G 上級		
	英語多読郵送指導【郵送】	●		中2～高2	最大4回貸出	p.24
英語	英検®対策講座 準1級	●		高1～高2	180分×4日間	p.22
	英検®対策講座 2級	●		中3～高2		
国語	入試古典初歩	●		高1～高2	120分×4日間	

＊ 数Ⅲ微積分講義Ⅰ/Ⅱ のⅠは210分相当×6日間、Ⅱは180分相当×5日間です。

●はSEGと同一のテキストを使用した講座を横浜エデュカでも開講いたします。ただし、レベル編成、開講形式が異なる場合があります。
★は横浜エデュカ独自の講座です。

横浜エデュカ開講講座の詳細、お手続きなどについては、横浜エデュカにお問い合わせください。

横浜エデュカ　TEL：045-441-1551
https://www.educa.co.jp/

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

おことわり

受講にあたっては、次の点をあらかじめご了承ください。
①SEGでは「問題の解答の解説」よりも「解くプロセス」「解法の背景と理論」を重視しています。
②生徒の理解に応じて、解説する問題数を調節しますので、テキストの全問題を解説しないことがあります。
③受講態度に問題が見られる場合や他の生徒の学習を妨げる言動がある場合、その他授業の妨げとなる場合には、退席を命じたり受講をお断りする場合があります。
④やむを得ない事情により、講師変更・合併授業もしくは授業形式の変更を行う場合があります。

「数学」で差をつける！ 発想力・論理力・表現力

難関大学の入試数学で高得点を取るには、初見の問題で
(1) 問題の解法の大きな方針を思い浮かべ、
(2) 必要な定理・公式を思い出して、最初の一手に着手し、
(3) 最後まで解けそうであれば、計算を進め、
(4) 論理的なミスをせず、
(5) 最終的な答までたどり着く
というプロセスをいかに速く行うか、ということにつきます。

やさしい問題では(1)から(5)まで一直線ですが、難問では(1)(2)(3)の段階で試行錯誤をする粘り強さが必要になります。SEGでは、問題解決のために必要な知識を確認するとともに、各クラスのレベルに応じた難問で「問題の言い換え」や「効率的な計算法」、「式変形の際の緻密な論理」を鍛え、受講生の得点力を伸ばします。

しかし、いくら講義を聞いても、自ら手と頭を動かさないと力は伸びません。授業の予習(3月～8月)、復習(3月～12月)は必須です。その中で、当初の難問がいつのまにか易問に感じるようになっていく自分を発見するでしょう。

2025 合格者の声

宮地(みやち) 蓮華(れんか) さん

東京大学
理科Ⅱ類進学
(広尾学園卒)

解法をただ暗記するのではなく解法に至るまでの過程を理解できる

もともと他塾で数学の授業を受けていたのですがあまり成績が上がらず、このままでいいのか不安に思っていたところ、友人からSEGを勧められ通うことにしました。

SEGの授業を初めて受けた時、自由な雰囲気の中で楽しみながら数学を深く学べることがとても印象的でした。講師が生徒に問題を解いた感想を聞きながら授業が進んでいくため、多くの生徒が詰まるポイントを重点的に学びつつ、講師の解法とは違う視点を持った生徒の解法を知ることができ、毎回の授業が刺激的で成長を感じるものでした。またSEGでは、解法をただ暗記させるのではなく、その解法に至るまでの過程を納得できるように教えてくれました。例えば数学の軌跡の授業では、具体的な数を例に出しながら一つひとつの操作の意味を教えてくださり、解法を深く理解できました。

数学が苦手だった私にとってSEGの授業は、数学の楽しさを知れ、数学との向き合い方を変えてくれるものでした。

FLOW 大学入試までのステップアップ

冬期・1～2月・春期 大学入試に必要な「基本的な考え方」の理解

【理系・文系共通】高2の冬期から、大学入試に照準をあわせた授業がスタートします。高2冬期～高3春期は、解法に至るための「基本的な思考法・理論」に焦点を当てた授業を行います。教科書や参考書にあまり詳しく書かれていないものや抽象的なものが多いですが、豊富な具体例や演習を通じて理解を深めることができます。

【理系】数Ⅲ微積分の基本手技を3月までに固めておく必要があります。数Ⅲ微積分未習者は、「数Ⅲ微積分講義Ⅰ/Ⅱ」を受講してください(高2冬期・高3春期に開講します)。数Ⅲ微積分既習者には、1～2月に「数Ⅲ微積分テスト演習」を、高3春期に「数Ⅲ微積分基礎演習」を開講します。

4～6月 分野別に「問題解決への定石」を確認

【理系・文系共通】4～6月は、入試における典型問題＋αを分野別に取り上げ、基本的な考え方、およびそれらの活かし方の確認を行います。問題の解説が行われるだけではなく、解法に至る思考の過程、高所見地から見た問題背景までを理解することを目指した授業が進みます。より深い理解のためにも、予習は必須です。

【理系】この時期に扱われる数Ⅲ微積分の標準手技を夏期前期(7月末)までに固めておく必要があります。4～6月のテキスト(クリーム本)を補充問題まで計画的に消化し、確実なものとしましょう。どうしても間に合わない、解説を読んでも理解できない、という方は、夏期前期に「数Ⅲ微積分標準演習/上級演習」を受講し、夏期後期の学習に支障のないようにしましょう。

夏期 入試の標準～やや難の問題演習でブラッシュアップ

【理系・文系共通】夏期では、標準～やや難レベルの入試問題を取り上げて問題演習および解説を行います。見たことがない設定の問題に対し、どうアプローチをしていけばよいか、どのような考え方を駆使すればよいか、といった実践的なアプローチの仕方を学びます。より深い学びのためにも、予習は必須です。

【理系】数Ⅲ分野では、純粋な数Ⅲの問題のみならず、他分野との融合問題までをも取り上げます。

9～11月 テストゼミで実戦演習

【理系・文系共通】9～11月は「テスト演習＋解説」形式の授業で、記述式の答案を作成する練習、限られた時間の中で確実に得点する練習を積みます。分かっていたつもりでも、実際に答案を書いてみると全然できていなかった、ということはよくあります。答の数値が合っていても、論理的におかしな記述だと「評価されない」「点数は0」の場合もあります。そのようなことを身をもって経験する時期です。毎回の答案は添削をして翌週返却します。12回のテストを通じて、入試を突破するために必要な実戦力を身につけましょう。

冬期・直前 入試に向けて最後の調整

【理系・文系共通】冬期・直前講習では、本番の入試に近い形でのテストゼミを行い、必須項目の総点検と記述力のさらなる向上を図ります。東大・科学大(理工・医歯)・一橋大などの大学別対策も行います。

志望・実力に合わせたコース編成

冬期から2月までは入試数学で必要となる基本原理を習得することを目標とし、入試で数Ⅲまでを含む理系・医系のためのコース（受験数学理系コース）と、数Ⅲを含まない文系向けのコース（受験数学文系コース）に分かれます。高3の4月からは、入試問題演習を行っていきます。そして9月以降は各コースとも、入試本番を意識したテストゼミで実戦力を鍛えます。

※1～2月の開講曜日・授業時間については、26ページをご参照ください。

冬期スタート　受験数学理系FGHコース　新宿 横浜

数Ⅲまで必要な、理工系・医歯（薬）系の受験生を対象とする、講義＋演習コースです。F/G/Hの3レベル編成です。Gから東大理Ⅰ、Fから私大医学部に十分合格可能です。

冬期スタート　受験数学文系Mコース　新宿 横浜

数Ⅰ・A、数Ⅱ・Bおよびベクトル（数C）が既習で、2次試験・私大入試に数Ⅲを必要としない文系受験生を対象とする、講義＋演習コースです。東大・京大・一橋大に対応します。

POINT! ここがSEG

解法発見のための考え方を伝える授業

SEGでは、単に解法の説明にとどまらず、

「解法の理論の背景」　「解法発見のキーポイント」

の説明を重視します。

なぜなら解法の仕組みを正しく理解していれば、「その解法がどういう問題に対して有効なのか」が自分なりに判断できるようになるからです。また、問題を見たときにどのように解法の糸口をつかむのかを知れば、新たな問題に出合ったときも分析する手がかりを得ることができます。

予習をすることでより効果的に（高3春期～夏期）

SEGの授業を活かすためには、必ず、テキストの問題を予習してきてください。途中までしか分からなかった問題、まったく手のつかなかった問題などがあってもかまいません。要は、今の自分にできること、できないことを浮き彫りにすることが肝心です。そのうえで授業を受けてみましょう。単に解法が分かるというだけでなく、どのようにしてその解法にたどり着くのか？ 糸口の見つけ方は？ といった、実際に問題を解くときの手がかりになるアイデアが得られるはずです。また、自力で解けた場合でも、解き方が遠回りになっていないかどうかを、授業と比べてチェックしましょう。この積み重ねにより、自然に、新たな問題を解く際の発想力を培うことができるのです。

冬期講習受講ガイド

受験数学のスタートはこの2講座で！

理系　高2受験数学理系F/G/H 数列・確率
文系　高2受験数学文系M 整数・多項式
＋ 数学論理克服講座α/β p.17

数学論理克服講座α/βでは、受験数学に必要不可欠である論理を学びます。「同値変形」「任意と存在」「必要と十分」といった論理の基礎を扱います。また、「存在条件」の学習により、1月以降の授業で扱う「2変数関数の値域」「点の軌跡」「曲線の通過領域」の理解をスムーズにします。

未習項目をなくそう！

数Ⅲ微積分講義Ⅰ/Ⅱ　複素数と図形　2次曲線 2日間 p.18
平面ベクトル　空間ベクトル p.19

1～2月 本科以外の特別授業

余裕のある高2のうちに「数Ⅲ微積分の基礎固め＋α」で数Ⅲをものにしておきたい方へ

数Ⅲ微積分テスト演習　無選抜制　210分×6日間　新宿 横浜

数Ⅲ微積分は時間をかけてしっかり演習を積めば誰でも得点源にできる分野です。現役生でその準備が十分でないまま本番を迎えてしまう方が毎年多くいますが、東大をはじめとする難関大において、この分野の出来は合否に大きく影響を与えかねません。言うまでもなく、医学部受験においては最重要分野です。そこで、高2の1～2月に数Ⅲ微積分のテスト演習講座を開講します。毎週テストを実施後、その場で解説し、答案は添削して翌週返却します。基本事項の徹底はもちろん、応用問題までを＋αで出題し、抜けがちな分野や盲点だった手法については宿題も課します。このテスト演習を通じて、総復習＋実戦力強化を図りましょう！

※数Ⅲ微積分を一通り学習済みの方が対象です。

■「数Ⅲ微積分テスト演習」は、数Ⅲ微積分の理解定着に不安がある方にもお勧めです。1～2月の時期に必要な「数Ⅲ微積分の基本手技」固めの補助としても役立てられます。

■ 新規入会希望で数Ⅲ微積分未習の方は、高3春期までに「数Ⅲ微積分講義Ⅰ/Ⅱ」のオンライン授業を受講し、基礎知識・基礎手法を学んでください（詳細は18ページをご覧ください）。

受験だからこそ理科を体系的に学ぶ

SEGでは高2の冬からカリキュラムが受験主軸になり、名称も「大学受験コース」になります。高2の秋までは準備となるように理論的基礎を体系立てる授業を行ってきましたが、徐々に受験演習および実戦的トレーニングに軸足が置かれるようになります。

そうであっても、SEGでは理科を体系立てて勉強するという姿勢を崩しません。入試さえこなせればよいと考えず、理科の勉強そのものが面白いと思えるように授業を進めます。問題演習を繰り返すだけで職人的に点を取れるようにするという授業ではありません。しっかり頭を使い、無駄な労力を省くことができるように授業します。

冬期講習では「大学受験コース」の前段階となる講座が開かれます。無試験ですので講座内容に興味を持たれたらぜひ受講してください。

POINT! ここがSEG®

受験勉強がつまらない！ は大きな間違い

受験勉強であったとしても「理科の勉強」です。知的好奇心をくすぐる内容はちゃんと授業に含まれています。理科の勉強を「点さえ取れればよい」と考えず、自らの頭を良くするように学ぶことが可能だと思ってください。SEGでは知的好奇心に基づく面白い授業を心がけています。

大量記憶ではなく体系を理解して有効に知識を活用しよう

パターン演習だと「似た問題は演習したはずなのに少し見た目が違うと解けなくなる」ということに陥りがちです。対策として「ちゃんと覚えよう・もっと記憶しよう」とすると悪循環に陥ります。記憶するべきことをゼロにすることはできませんが、記憶を「多様に運用」する「思考力」を身につけることにより記憶するべきことを減らすことはできます。SEGの理科ではそのような「思考の方法」も授業します。

問題が解けた！ 解けない！ には理由がある

問題が解けたので次の問題へ！ 問題が解けないから繰り返し演習して覚えて解けるようにする！ では進化できない場合があります。解けた場合、解けない場合、それぞれに自分なりの理由があり、それを見つめることにより自分が進化します。SEGではそのような進化を促す授業を心がけています。

大学受験コースは2種類！ 自分の状況と目的で選べます！

理科の勉強を「高3になってから始めればよい！」と思っていると、手遅れになってしまいます。高2の1月からスタートするのが「最初からすべて学べる」最後のチャンスです（速修コース）。SEGでは物理・化学の大学受験コースとして「速修コース」「演習コース」の2コースを用意しています。

※1～2月の開講曜日・授業時間については、26ページをご参照ください。

速修コース

高2の1月から高3の11月までの約1年間で、大学入試に必要なすべての項目を一から講義します。「これから本格的な学習を始めたい」という方はもちろん、「学校で履修はしてきたが、よく分からなかったのでもう一度最初から勉強し直したい」「今まで学習してきたことも含めて大学入試に向けて体系的に整理し直したい」と思っている方にも「速修コース」をお勧めします。

演習コース

高3の春期講習までに基礎固めを完了し、高3の4月からは大学入試問題を用いた問題演習を行います。一通りの基礎学習が修了した方を対象に「未知の問題に対し、基本原理や基本的な考え方をどのように適用するのか」という実戦面をトレーニングし、大学入試に対応する力をつけていきます。

計画的に進む授業で万全の受験対策

SEGの理科のカリキュラムは「速修コース」「演習コース」どちらのコースでも入試に間に合うように計画的に進みます。また、講習期には弱点補強・大学別対策など多様な講座を用意していますので、自分用にアレンジしながら受講することもできます。

これからの流れ	～11月	冬 期	1～2月	春 期
物 理	高2物理FGHコース	直流回路F/G/H	受験物理速修コース 受験物理演習FGHコース	
化 学	高2化学FGHコース	有機化学講義Ⅲ FG/H	受験化学速修コース 受験化学演習FGHコース	

●コース選択に迷われる場合は、以下のいずれかの方法で診断することができます。

①自己診断問題を解いてみる

「入会試験参考資料」（10月下旬発行予定）に、自己診断用の判定問題を掲載しています。
受付にご請求いただくか、以下をご覧ください。
SEGホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［入会案内］→［入会試験］

入会試験

②入会試験を受ける

11月中旬から実施します。詳細は「試験要項」（10月下旬公開予定）をご覧ください。

③冬期講習を受ける

冬期講習はすべて読み切り型です。SEGの授業を体験したり、ご自分の状況を確認するのにお勧めです。

※受験物理速修コース、受験化学速修コースには冬期講習はありません。2026年1月から授業が始まります。

1月スタート　受験物理速修コース　新宿 横浜

学習に必要なすべての項目について基本法則からその背景に至るまで解説しますので、初学者でも安心して受講できます。一度勉強して知識はある方でも、基本法則の由来や背景にまで踏み込んだ話は未知の世界だと思います。本格的に学習するということはこれほど奥が深いのかと実感できるでしょう。基本法則の根幹部分を時間をかけて丁寧に学習し、学問としての筋を把握していくと、入試問題では出題者の発想が透けて見えてきます。知らない方には必殺技に見えるかもしれません。大切なことは、自分の頭でしっかりと考えていくことだけです。

予習・復習

予習・復習ともに、程度の差こそあれ「する」のは当然です。すでに一通りの知識を持っている既習分野であれば、テキストの問題を全問解いて自分独自の解答を作って授業に臨むのがよいでしょう。未習分野ならば、せめて教科書などに目を通すことくらいはしましょう。既習・未習を問わず「授業への準備」をすることが予習です。また、復習においては、自分側に改善の余地がある内容を含む問題は、後日改めて何も見ないで検討し直すとよいでしょう。自分の演習量に不足を感じるならば、テキスト巻末にある独習チャレンジ問題も検討してみてください。妥協せずに独自で検討することが復習。安心（完璧）を求めるならば、終わりがないのが復習です。

冬期スタート　受験物理演習FGHコース　新宿 横浜

高2物理FGHコースに在籍している方、または「力学」「熱力学」「電場・磁場」の基礎学習が修了している方を対象としたコースです。高3の春期までで高校物理（物理基礎および物理）の基礎学習を修了*し、4月以降は問題演習を通じて基本原理や基本的な考え方を再確認・確立して問題を解く力を伸ばすことを目指します。夏期講習までは分野別に演習をしていきますので、もう一度体系的な学習ができます。基礎の理解も重要ですが、大学入試を突破するためには十分な演習を通じてセンスと実戦力を養っていくことがさらに必要です。9～11月の授業では、それまでの学習の総まとめとなるテストゼミ（テスト＋解説＋答案添削）を行います。入試本番さながらの問題演習を通じて、自身の実戦力を高めていきましょう。

＊FGクラスでは原子分野は高3夏期で学習します。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

冬期講習 ➡ 直流回路F/G/H p.20

予習・復習

高3の4月からの授業では問題解説に重点を置いて授業を行いますので、予習が大切です。授業前にまずは問題を自分なりに考え「自分の弱点は何か?」を発見しておき、授業中にその弱点を克服する姿勢で受講しましょう。授業後に復習する際には、授業内容を「自分で再現」できるか否かの確認をしてください。もちろん授業を丸覚えする必要はなく、「これに気づけばあとはその場で再現できる」というポイントが自分の頭の中から出てくるようにすることが重要です。

CURRICULUM　大学入試までの流れ

	冬期	1～2月	春期	4～6月	夏期		9～11月	冬期・直前
物理速修		**力学** 運動方程式から始め、仕事と力学的エネルギー、力積と運動量という基本的な手法を解説し、問題演習を通じて考え方を定着させます。	**力学** 単振動、円運動、万有引力、相互作用する2物体の運動など、少し複雑な運動を題材として、基本的な手法の応用発展演習を行います。 ＊春期から学習を始める方向けに、1～2月のダイジェスト講座も開講します。	**波動・静電場** 振動の連鎖を軸に波動現象全体の解説と問題演習を行います。続く静電場では、電場の理解に向けて、電位、ガウスの法則を導入し、これらを駆使して、コンデンサーに関する応用問題の演習をします。	**電気回路** 直流回路の基本法則を解説し、コンデンサーも含めた電気回路の応用問題の演習を行います。	**磁場** 磁場の理解に向けて、静磁場および電磁誘導についての基本法則を解説し、問題演習を通じて電場・磁場の考え方を定着させます。	**交流・熱力学・原子** 自己誘導・電気振動・交流回路・相互誘導をもって電磁気は完成。続く熱力学では、理想気体を中心に、基本法則の解説と問題演習を行います。原子では、前期量子論と核反応を通じて、全分野を総合的に総括します。	**大学別講座・テストゼミなど実戦演習** 大学別講座・テストゼミなど、いろいろな講座から、志望校・自分の状況に応じて選択してください。
物理演習 H	**直流回路** 電気回路の基本法則に基づき、磁場の関係しない電気回路である抵抗およびコンデンサーからなる回路の仕組みと解法を学びます。	**交流回路・光波** 前半は、電磁誘導の復習から始めて、交流回路の理論、電磁波の発生について学びます。後半は、電磁波の一種である光波の現象を学びます。	**原子** 粒子と波動の二重性、ボーア理論、原子核の理論について学びます。これで、高校物理の学習が一通り完成します。	**力学・熱力学・弾性波動演習** 力学的な現象に関する、体系的に配列した問題の実戦演習を行います。各分野の理論の理解を深めることが目標です。	**電磁気演習Ⅰ** 電磁気分野のうち、荷電粒子の運動（磁場中の運動も含む）、静電場の理論、電気回路に関する実戦的な問題演習を行います。	**電磁気演習Ⅱ・光波演習** 電磁気分野のうち、電流と磁場、電磁誘導、変圧器および光波の現象に関する実戦的な問題演習を行います。	**テストゼミ** 高校物理の全範囲の講義・演習を修了した方を対象に、入試問題を用いた実戦演習を行います。	**大学別講座・テストゼミなど実戦演習** 大学別講座・テストゼミなど、いろいろな講座から、志望校・自分の状況に応じて選択してください。
物理演習 FG		**交流回路・振動と波動** 前半では磁場（電磁誘導）の関係する電気回路である交流回路の基本理論を学びます。後半では力学的波動（特に音波）の基本理論を、主に正弦波を扱いながら学びます。	**光波** 1～2月に学んだ力学的波動の基本理論を援用して、電磁波の一種である光に起きる現象を解明し、光波の入試問題の解法を確立します。	**力学・熱力学・波動演習** 力学（荷電粒子の運動を含む）で扱うあらゆる運動を見渡す演習を行い、熱力学および波動の全体像も再確認します。これまで学んだ基本法則をどのように展開し問題を解決するのかを学びます。	**電磁気演習** 電磁気学（荷電粒子の運動を除く）の全体像および電磁気学の問題を解くための基本法則の運用方法を再確認します。いくつかの明快な基本原理からスタートして問題が自動的に解かれていく過程を学びます。	**原子** 原子と原子核についての基本講義および演習を行います。あわせて、基本粒子の性質・発見や加速器の仕組みなどのトピックについての演習も行います。力学・波動・電磁気学のよい演習にもなります。		

※横浜エデュカは独自に2025年9月始まりのコースも開講しています。

1月スタート　受験化学速修コース　新宿 横浜

化学では、物質や物性（物質の性質）など知識的に覚えなくてはいけない項目が少なからずあります。しかし闇雲に覚えることは意味がありません。知識と知識の間を結びつけるような理論化が必要ですし、ときに出題される未知の物質や現象・反応式に対応するような理論を身につけておく必要もあります。
覚えることと考えることをはっきりとさせる。そのような学力を身につけてもらいたいと考えて、化学速修コースでは基礎から発展までを体系的に講義します。体系を頭に入れることは、知ることだけではなく頭の中の知識を整理し有効に利用するためのものです。自分の頭でしっかり考え、化学が単なる記憶科目ではなく思考科目だと納得できる講義を行います。

予習・復習・演習

化学では、知識を体系化した後に定着を図る必要があります。まとめて時間が取れなくても、５分・10分と空き時間を見つけては講義ノートに目を通し、授業内容に触れてみたり考えてみたりする復習をお勧めします。そのような復習も可能なように講義を行っています。１週間以上の間を空けてしまうと身についた体系が消えてしまったりすることもありますので、毎週こまめに復習してください。「テキストの演習問題」は講義進度に応じて自習できるようにしてありますが、化学的内容が高度な問題は宿題にして授業内でも解説の時間を取ります。また、演習問題に対してセンスのよい質問があれば授業に組み込みます。予習は来週の講義がどこまで進むかというアウトラインを把握する程度でかまいません（宿題として予習が課されたときはしっかり行ってください）。復習に重点を置いてください。

CURRICULUM　大学入試までの流れ

	冬 期	1～2月	春 期	4～6月
化学速修		**理論化学講義** 原子構造（イオン化エネルギー・電子親和力）・化学結合（分子間力・水素結合）・物質の状態と状態変化について基礎から発展まで講義します。	**理論化学講義** 熱化学・化学反応速度・化学平衡の理論化学最頻出項目について基礎から発展まで講義します。 ＊春期から学習を始める方向けに、1～2月のダイジェスト講座も開講します。	**理論化学講義** 希薄溶液の性質・酸塩基理論・電離平衡・酸化還元反応・電池・電気分解など、春期までに学んだ理論を具体化します。
化学演習ＦＧＨ	**有機化学講義Ⅲ** 合成高分子および天然物（脂質・糖質・タンパク質）の構造・性質・特徴について基礎から発展まで講義します。	**無機化学講義Ⅰ** 典型元素・非金属元素および単体・化合物の構造・性質・工業的製法について講義します。知識の裏づけとして理論化学法則と結びつけ、物質の性質などが予想できるような学力を養います。	**無機化学講義Ⅱ** 遷移金属元素・両性金属元素および単体・化合物の構造・性質について講義します。化学理論をさらに掘り下げ、錯イオンの構造や共通イオン効果、陽イオン系統分析などを理論的に理解します。	**理論化学入試演習** 理論化学の定量的項目全体について、まとめの講義と問題演習を行います。これらの計算問題をどのように解くかをこの時点で身につけてもらいます。

1月スタート　受験化学演習FGHコース　新宿 横浜

理論化学全範囲および有機化学の基礎学習が修了している方を対象に、高３の春期講習までに化学全範囲の講義を修了し、高３の４月から問題演習を通じて基本原理・基本的な考え方を再確認・確立し、問題を解く力を伸ばすことを目指します。問題演習の授業では、単に問題の解き方を解説するのではなく、問題の背景にある物性と化学理論の結びつきや抽象的な化学理論・法則の実践的利用を紹介し、未知の問題に対してどのように基本原理・基本的な考え方を用いて立ち向かうのか、という実戦面をトレーニングします。
高２の１月から高３の春期講習で無機化学全範囲の基礎学習を修了し、高３の４月から夏期講習までに化学全範囲（理論化学・無機化学・有機化学）の問題演習を行います。９～11月の12回の授業では、それまでの学習の総まとめとなるテストゼミ（テスト＋解説＋答案添削）を行います。入試本番さながらの問題演習を通じて、自身の実戦力を高めていきましょう。

受講にあたっては、理論化学の「反応速度」「化学平衡（緩衝溶液を含む電離平衡・溶解度積などの溶解平衡を含む）」の基礎学習が修了しており、また高３の６月までに有機化学の基礎学習が修了することが必要です。不安な方は「受験化学速修コース（p.13）」の受講を強くお勧めします。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

※化学全範囲の基礎学習が修了した方を対象に、高２の冬期講習から高３の６月までに化学全範囲の問題演習を行うコース（受験化学演習YZコース）も用意しています。詳しくは受付へお問い合わせください。

予習・復習

高３の春期までの授業は講義形式で行いますので、毎回の授業内容を次回の授業までに要約するような復習を行っていきましょう。一方、高３の４月からの授業では問題解説に重点を置いて授業を行いますので、予習が大切です。授業を聞く前にまずは問題を自分なりに考え「自分の弱点は何か?」を発見しておき、授業中にその弱点を克服する姿勢で受講しましょう。授業後に復習する際には、授業内容を「自分で再現」できるか否かの確認をしてください。もちろん授業を丸覚えする必要はなく、「これに気づけばあとはその場で再現できる」というポイントが自分の頭の中から出てくるようにすることが重要です。

	夏 期		９～11月	冬 期・直 前
化学速修	**無機化学講義Ⅰ** 典型元素・非金属元素および単体・化合物の構造・性質について基礎から発展まで講義します。理論化学法則と結びつけ、知識の積み重ねではなく、物質の性質を予想できるような学力を養います。	**無機化学講義Ⅱ** 遷移金属元素・両性金属元素および単体・化合物の構造・性質について講義します。化学理論をさらに掘り下げ、錯イオンの構造や共通イオン効果、陽イオン系統分析などを理論的に理解します。	**有機化学講義・演習** 有機化学全項目について基礎から発展まで講義・演習します。断片的な知識の積み重ねではなく、化学理論や立体図形の理論に基づいて体系的に有機物の構造や性質・反応性の考え方を構築します。	**大学別講座・テストゼミなど実戦演習** 大学別講座・テストゼミなど、いろいろな講座から、志望校・自分の状況に応じて選択してください。
化学演習ＦＧＨ	**有機化学総合演習** 高校範囲の少し外から有機化学を見る力を入試問題演習を通じて身につけます。高校範囲を少し超えることにより全事項の関連がよく見渡せるようになります。	**無機理論融合演習** 無機分野と理論分野の融合問題を扱います。無機化学は、入試問題の多くで平衡などの理論分野と関係づけて出題されるので、その対策となります。	**テストゼミ** 高校化学の全範囲の講義・演習を修了した方を対象に、入試問題を用いた実戦演習を行います。	**大学別講座・テストゼミなど実戦演習** 大学別講座・テストゼミなど、いろいろな講座から、志望校・自分の状況に応じて選択してください。

多読で速読力を伸ばしながら精読力を鍛えよう！

近年の入試英語の特徴は、問題文の語数が増えていることです。2025年度の東京科学大医歯学系の長文問題は1,858語、理工学系は3,334語、東大は合計で4,429語です。これらをいちいち日本語に訳しながら理解していると、問題を解く時間が足りなくなってしまいます。ＳＥＧの英語多読コースでは、多読・多聴によって速読力・Listening力を向上させながら、同時に講義や問題演習を通じて、大学受験・英語資格試験の得点力を高めていきます。

POINT! ここが SEG®

多読で速読力を養い、演習を通じて入試実戦力を養う

大学入試の英語で必要な力は、

①**1,000語以上の長文にたじろがない速読力**……分速150語以上で正確に読む力
②**確実なListening力**……日本語に訳さず、理解できる力
③**柔軟な英作文力**……英語的作文力＋構想力
④**論説文の論理的な読解力**……論理の流れ＋省略された語を補充する力
⑤**語彙力**……書くための1,000語、読むための4,000語

の5つです。

多くの塾・予備校では④⑤を重視して教えていますが、ＳＥＧでは、④⑤のみならず、①～③の力も同時に伸ばしてもらいます。大学に入ってから役に立つ英語力は、むしろ①～③であり、近年の入試でもますます①～③の比重が増えてきているからです。年間30万語以上の多読で、速読力・語彙力・Listening力を伸ばしていきましょう。

横浜エデュカの高２英語多読精読コース、受験英語コースは、ＳＥＧとカリキュラムが異なります。詳細はエデュカのホームページをご覧ください。

３技能型、４技能型の２コース編成

２月までは、「高２英語多読ＹＺコース」（３技能型）、「高２英語多読FGコース」（４技能型）があります。
春期からは、両コースを再編成し、「受験英語多読FGHコース」（３技能型）を開講します。

１～２月　高２英語多読YZコース/FGコース　新宿 横浜

YZコース（３技能型）では、多読パートでの多読・リスニング・英作文指導＋精読パートでの精読・文法指導を、ともに日本人講師が行い、春期の前に受験英語の基礎を固めます。春期からは新たにF/G/Hにクラス分けし、実際の入試問題によりフォーカスした授業に移行します。

FGコース（４技能型）では、日本人講師による多読・語彙指導＋外国人講師によるWriting, Speaking指導で、春期までに４技能をさらに伸ばします。春期からは新たにF/G/Hにクラス分けし、受験英語にフォーカスした授業に移行します。

※１～２月の開講曜日・授業時間については、26ページをご参照ください。

冬期・１～２月		
Z	東大・一橋大・国公立医・早慶を目指す高２生を対象に 精読・文法・英作文を指導	多読・英作文・Listening（日本人講師） 精読・文法・和訳・Writing（日本人講師）
Y	国公立・私大（理・医・文）を目指す高２生を対象に 精読・文法・英作文を指導	
G	東大・一橋大・国公立医・早慶を目指す高２生を対象に Speakingを含む４技能を指導	多読・英作文・語彙・Listening（日本人講師） 精読・Writing・会話（外国人講師）
F	国公立医・早慶・上智・ICUを目指す高２生を対象に Speakingを含む４技能を指導	

↓ 春期からは受験英語多読FGHコースに統合

春期スタート　受験英語多読FGHコース　新宿 横浜

東大・一橋大・早慶（文系・理系）・上智・ICU・外大・科学大（医歯）・慶應医など、幅広い大学の英語の入試に対応した受験英語のコースです。多読専門の講師による多読指導と、受験英語のプロ講師による、長文・文法・和訳・英訳・英作文などの総合的な受験英語の演習クラスです。

※４月以降の開講曜日・授業時間については、10月下旬にＳＥＧホームページに掲載します。

2026年春期より再編成		春期～夏期	9月～冬期
H/G	標準～難の英文で演習 東大・一橋大・国公立医・早慶・上智・ICU対応	文法・語法・語彙 長文・和訳・英作文 授業内多読指導・Listening	テスト演習・テスト解説 ＋ 授業内多読指導・Listening
F	易～標準の英文で演習 国公立・私大（理・医・文）対応		

冬期講習受講ガイド

１月からの希望コース		冬期講習のお勧め講座	
高２英語多読YZコース（３技能型）	➡	高２英語多読Y/Z	p.21
高２英語多読FGコース（４技能型）	➡	高２英語多読F/G	p.21

◆ 理系は！

冬期 高2受験数学理系F/G/H 数列・確率

高2数学EFG/S 指定講習
F基礎 G中級 H上級　180分×4日間

新宿 横浜

●受験数学新規入会希望者または高2数学9～11月在籍者で、理系志望の方のための講座です。

受験数学のスタートとして、数列・確率を扱います。これらの分野は入試で頻出であるだけでなく、基本公式を使うだけのパターン問題から少しひねられると、途端に問題が解けなくなるという方が多いので、根本的な考え方をきちんと学んでおく必要があります。必要に応じて基本事項を復習しつつ、問題を解くのにどのような方針が考えられるのか、あるいは問題のどこに着目して方針を立てればよいのかといった発想法を学びます。数学論理克服講座α/β とあわせて受講することで、これからの受験勉強に必須の「論理的思考回路」を完成させましょう。

◆ 文系は！

冬期 高2受験数学文系M 整数・多項式

高2数学M 指定講習
180分×4日間

新宿 横浜

●受験数学新規入会希望者または高2数学9～11月在籍者で、文系志望の方のための講座です。

いよいよ本格的な大学受験対策のための数学が始まります。その手始めとして冬期講習では、整数・多項式を扱います。東大・京大・一橋大で出題される整数・多項式の問題は一筋縄では解けないものが多く、深い理解とタフな思考力が求められます。この講座では、整数・多項式について基本事項を講義し、問題を解くための発想法を多面的に伝えます。数学論理克服講座α/β とあわせて受講し、これからの受験勉強に備えましょう。

◆ 理系も！ 文系も！

冬期 数学論理克服講座α/β

高2数学 特別講習
α基礎～中級 β上級　180分×4日間

新宿 横浜

この講座では論理の必須項目を講義し、また演習を通じて、受験数学を攻略するために必要な論理的思考法を教授します（命題と条件、任意と存在、「ならば」と同値変形、背理法、対偶、必要性と十分性など）。論理は、それ自身が試験で出題されるだけでなく、論証問題、値域・軌跡問題などの数学の多くの分野で必要となります。この講座で「論理的なものの見方・考え方」をしっかりマスターし、本格的な受験勉強に備えましょう。理系・文系は問いません。

※横浜エデュカは、βのみの開講です。

サンプル問題

a, b, xを実数とする。
（1）xの不等式 $ax+b>0$ を解け。
（2）適当なxに対し、$ax+b>0$ となるための条件を求めよ。
（3）任意のaに対し、適当なxをとれば$ax+b>0$となるための条件を求めよ。

α,β選択の目安

（1）（2）（3）がすべて分かる、という方はβを、そうでないという方はαを選択しましょう。

受講生の声 数学

■学習済みの範囲でしたが、学校では習わなかった解法も知ることができて楽しかったです。
「高2受験数学理系H」受講（桜蔭）

■解く工程において一つひとつ理由を提示してくださるので、理解できずに置いていかれることがなく、楽しく学習できました。　「高2受験数学理系G」受講（成蹊）

■愚直な解法以外知らなかった問題に対し、異なるアプローチでスマートに解ける方法を教えていただき、毎日新たな気づきがあってとてもワクワクしました。
「高2受験数学文系M」受講（聖心女子）

■重要なのは分かるけれども、一人でどう習得すればよいのか分かりにくい論理という単元を集中的に学べて良かった。同値変形は戻ることができるかを意識して変形すべき、という説明がとても納得できるものだった。全体的に丁寧で、とても分かりやすかった。
「数学論理克服講座β」受講（麻布）

■2日間という短い期間の中で、濃い内容を教えてくださいました。微積分の概念を改めて学ぶ良い機会になりました。　「数Ⅲ微積分の探求」受講（都）戸山

◆ 数Ⅲ微積分未習の方は、この時期に数Ⅲの学習も必須！

冬期 オンラインのみ 数Ⅲ微積分講義Ⅰ/Ⅱ

高2数学 特別講習
Ⅰ：210分相当×6日間　Ⅱ：180分相当×5日間

新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、23ページ以降をご覧ください。

数Ⅲ微積分は理工・医系の入試で必須であるだけではありません。物理・化学の諸法則は、大学以降ではすべて微積分で記述されるので、大学入学後も必須と言えます。この講座では、計算技術や定石はもちろん、微小量解析とその総合という微積分の発想そのものについて詳しく講義し、表面的でない真の微積分を学びます。Ⅰでは主に数Ⅲの微分を、Ⅱでは主に数Ⅲの積分を扱います。

4月からの受験数学理系コースは、数Ⅲ微積分が既習であることを前提に授業を行います。理系志望者で数Ⅲ微積分未習の方は、この講座を必ず受講してください。

申込期限：1/17（土）　視聴期限：2月末

※同内容の同名講座を2026年春期講習でも開講しますが、冬期講習で早めに受講することをお勧めします。

◆ 自分の状況に合わせて！

冬期 オンラインのみ 複素数と図形

高2数学 特別講習
180分相当×5日間

新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、23ページ以降をご覧ください。

Eulerの公式 $e^{ix}=\cos x+i\sin x$ など、高校数学のさまざまな内容は複素数の世界を通じて結びついています。この講座では、複素数平面の定義、積の図形的意味から始め、平面幾何への応用、代数学の基本定理などを講義します。$a+bi$を単に「方程式の解としての数」ととらえるだけでなく、「平面上の点・ベクトル」との対応を通じて理解することにより、複素数の世界の奥深さを知ることができるでしょう。

前提知識　平面ベクトル、多項式の割算、因数定理

※今年度夏期講習 複素数と図形E の対面授業の録画映像です。
※今年度夏期講習 複素数と図形E/F/G と内容が重複します。

冬期 2次曲線 2日間

高2数学 特別講習
180分×2日間

新宿 横浜

xy平面上で2定点からの距離の和が一定となる点の軌跡を楕円、2定点からの距離の差が一定となる点の軌跡を双曲線と言います。また定直線と定点から等距離である点の軌跡を放物線と言います。これらはx, yの2次式で表すことができ、2次曲線と呼ばれます。この講座では2次曲線のエッセンスを2日間で講義し、幾何的意味や軌跡への応用について学びます。

※今年度夏期講習 2次曲線E/F 2次曲線と空間図形G と内容が重複します。

冬期 数Ⅲ微積分の探求

高2数学 特別講習
180分×2日間

新宿 横浜

数Ⅲの微積分までを一通り学んだ方を対象に、弧長や、座標軸に垂直に切るのとは異なる手法による面積・体積の計算（扇形近似など）・平均値の定理を扱います。積分は微小量を無限に足し合わせたものであるということを、この講座で改めて体感してください。

前提知識　数Ⅲ微積分全般

冬期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

オンラインのみ 以外の講座は対面授業が原則ですが、都合により対面授業に出席できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日ＳＥＧオンラインで視聴することができます。

冬期 **オンラインのみ** **平面ベクトル**
高1～高2 数学 特別講習　180分相当×4日間
※エデュカは高1 数学 特別講習
180分相当×5日間
新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、23ページ以降をご覧ください。
ベクトルが未習の方、あるいは苦手な方のための講座です。ベクトルを伸ばす・つなぐから始めて、ベクトルの1次結合、1次独立性、内積の図形的意味、内積の計算法とその応用について講義・演習します。移動としてのベクトルと、数の組としてのベクトルの両方を使えるようになりましょう。
※今年度夏期講習までの同名講座と同内容です。

冬期 **オンラインのみ** **空間ベクトル**
高2数学 特別講習
180分相当×4日間
新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、23ページ以降をご覧ください。
平面ベクトルが既習であることを前提に、空間ベクトルについて学びます。空間でのベクトルの1次結合や1次独立、内積の利用から始めて、空間内での直線の式、平面の式、球面の式について講義・演習します。空間ベクトルを習得することで、空間図形の問題に挑むための術(すべ)を手に入れましょう。
※今年度夏期講習までの同名講座と同内容です。

◆ 特別ゼミナール

冬期 **実数論入門**
高2～社会人 数学 特別ゼミナール
180分×3日間
新宿 横浜

実数の連続性の公理、ε-δ論法を出発点として、「中間値の定理」「最大値の定理」「連続関数の積分可能性定理」を厳密に証明することを目標とします。数学の基礎を深く理解したい方、大学での数学をかじってみたい方、とにかく難しいことが大好きな方に向いています。大学に入ってからも必ず役に立つ内容です。（木村 浩二）
前提知識 数Ⅲ（微積分・数列の極限）

冬期 **オンラインのみ** **線形代数入門**
高2～社会人 数学 特別ゼミナール
180分相当×5日間
新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、23ページ以降をご覧ください。
微分とは複雑な関係式を「一次（正比例）の関係式」で近似する手法です。では、「一次」という性質を複数の変数に拡張するとどうなるか？ そのためには「一次」という性質を「線形性」という性質に抽象化すると考えやすく、適用範囲も広くなります。実際、高校数学には、微分・積分、加法定理、内積など、「線形性」がさまざまなところに隠れて重要な役割を果たしています。この講座では、「線形性」とはどんな性質なのかということから始めて、行列式の意味、図形問題への応用などを扱います。例えば、$x^2+2xy+3y^2 \leqq 4$で表される領域の面積が積分すら用いず簡単に計算できるようになりますよ。（木村 浩二）
前提知識 ベクトル
※今年度夏期講習の対面授業の録画映像です。

冬期 **線形代数続論**
高2～社会人 数学 特別ゼミナール
180分×2日間
新宿 横浜

「線形代数入門」の内容を前提に、もう一段深めて、固有値・固有ベクトルおよび漸化式や2次曲線への応用などを取り扱います。例えば、$2x^2+4xy+5y^2=6$はxy平面で楕円を表しますが、その長半径・短半径は固有値・固有ベクトルを用いることで、試行錯誤なしに求まります。そしてその考え方は連立漸化式$a_{n+1}=2a_n+2b_n$, $b_{n+1}=2a_n+5b_n$の解法と結びついています。高校数学で学んださまざまな事柄が、統一的な立場から理解できる美しさを一緒に実感しましょう。（木村 浩二）
前提知識 **線形代数入門**の内容

◆ 物理演習コース

冬期 **直流回路F/G/H**
高2物理FGH 指定講習
F基礎 G中級 H上級　180分×4日間
新宿 横浜

●受験物理FGHコース新規入会希望者、高2物理FGHコース9～11月在籍者のための講座です。
我々の生活に役立つ物理学の成果として代表的なものに、電化製品があげられます。その中核である電気回路は、電磁気学の中でも独特の地位を占めています。この講座では、電気回路の理論が電磁気学の基本法則からどのように導かれるかを確認したうえで、直流回路がどのような仕組みで働き、それをどのように解析するかを講義します。少数の法則から多彩な回路の振る舞いが解き明かされることを体験できる講座です。
前提知識 電場、電位、抵抗・コンデンサーの内部構造
※横浜エデュカは、単独レベルです。

冬期 **高2物理Z基礎演習 ―熱力学・波動―**
高2物理Zコース 9～11月在籍者限定
高2物理Z 指定講習
180分×4日間
新宿 横浜

高2物理Zコースでは9月から2月までの間に、世に普及しているカリキュラムに沿って物理全体を学習し直します。この冬期講習もその一環です。初日が熱力学、翌日が波の表現法と音波、残る2日が光波という内容で、4日間でこれらの分野を学び切ります。1回の授業内容が濃く、毎回課せられる宿題を解くのも大変です。ほかの講座を同じターム（日程）で受講するのは避けた方が良いでしょう。

◆ 化学演習コース

冬期 **有機化学講義Ⅲ FG/H**
高2化学FGH 指定講習
FG中級 H上級　180分×4日間
新宿 横浜

●高2化学FGHコース9～11月在籍者のための講座です。
有機化合物は生命体を構築する物質であり、生命が関わるあらゆる場面に登場します。知識的な項目と思われがちですが、理論背景が体系的に構築されており、きちんと学べば考える項目であることが分かります。この講座では、有機化合物のうち「合成高分子」「天然物（脂質・糖質・タンパク質）」の構造および性質・特徴について講義します。FGクラスでは分子構造と性質や特徴との関係の理解に重点が置かれ、Hクラスではさらに構造理論・定量的理論に基づく知識の裏づけに重点が置かれます。
前提知識 有機物の構造および反応理論、有機物の構造分析および分離の理論
※横浜エデュカは、単独レベルです。

冬期 **無機理論融合演習Y/Z**
高2化学YZ 指定講習
Y中級 Z上級　180分×4日間
新宿 横浜

●高2化学YZコース9～11月在籍者のための講座です。
無機化学はほとんどの大学で理論化学の題材として出題されます。通り一遍の知識も解答を作るうえで大切なのですが、知識の理論背景自体を問われることもありますので、知識だけという勉強ではいけません。この講座では、無機の知識と理論が絡み合った問題をどのように解いていくかを学習します。受講に際しては、無機化学および理論化学全範囲の基礎学習が修了し、問題にチャレンジできる学力が必要です。
前提知識 「化学基礎」の全範囲および「化学」の理論化学・無機化学

冬期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

オンラインのみ 以外の講座は対面授業が原則ですが、都合により対面授業に出席できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

◆ これから英語多読を始める方へ

英語多読は今から始めても、入試までの1年間で長文読解の速度向上・理解度向上に大きな効果があります。この冬期講習から早速多読を始め、1～3月で英文の読解速度を一回り上げていきましょう。多読だけでなく多聴もすることで、リスニング能力もどんどん上がっていきます。冬期講習は、全講座新規生受講可能です。

冬期 高2英語多読Y/Z

高2英語多読YZ 指定講習
Y基礎～中級 Z中級～上級　200分×4日間　新宿 横浜

●高2英語多読YZコース9～11月在籍者のための講座ですが、新規生の受講も歓迎します。

辞書なしで速く洋書の大意を把握する速読と、一文一文を正確に理解する精読、そして日本語を英語で正確に表現する和文英訳、自分の考えを英語で述べる自由英作文は、いずれも入試英語で高得点を取るのに必要不可欠な技術です。この講座では、多読パートでは各自の現在のレベルから始めて「レベル上げ・読書速度向上」を図るとともに、リスニング・英作文指導を行います。精読パートでは入試問題などを素材に、正確な読解力を身につけ、正確な英語表現力の基となる文法力の定着を図ります。なお、多読パートと精読パートはいずれも日本人講師が90分ずつ担当します。

※都合により対面授業に出席できない場合は精読パートに限りZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこのうち代表クラス（同一レベルで1クラス）の映像を、後日ＳＥＧオンラインで視聴することができます。

冬期 高2英語多読F/G

高2英語多読FG 指定講習
F中級 G上級　200分×4日間　新宿 横浜

●高2英語多読FGコース9～11月在籍者のための講座ですが、新規生の受講も歓迎します。

外国人講師と日本人講師が90分ずつ担当します。外国人講師は、Gクラス、FクラスともにＳＥＧオリジナルテキストを用いてOral Communication、精読を指導します。日本人講師は各自の英語力・興味に合わせた読書指導を個別に行うとともに、和文英訳演習、入試対策リスニング演習の指導も行います。Gは英語がかなり得意な方向けです。

※都合により対面授業に参加できない場合は外国人（OC）パートに限りZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこのうち代表クラス（同一レベルで1クラス）の映像を、後日ＳＥＧオンラインで視聴することができます。

※横浜エデュカの高2英語多読冬期講習については、横浜エデュカのホームページ（https://www.educa.co.jp/）をご覧ください。

2025 合格者の声

小野 結菜（おの ゆいな） さん
東京大学
文科Ⅰ類進学
（豊島岡女子卒）

英語に対する経験を積み重ね、苦手意識が根本から改善された

ＳＥＧは学校の勉強に比べて、自由度が高いことが印象的でした。高2から始めた英語多読は、初めの頃はついていけないと感じることもありましたが、少しずつ長い小説を読めるようになるのが嬉しく、授業内で観る洋画も興味のある内容が多かったので、ストレスなく学ぶことができました。

洋書の多読や洋画を観ることによって、英語に対する苦手意識が根本的に改善されました。「あの洋書が読めた」「この映画を字幕なしで観た」という経験の積み重ねによって、受験期には「英語だけは最低限できているはず」と思えるレベルまで成長できたと思っています。

学校では英作文などを逐一見てもらうのは難しい時もありますが、ＳＥＧでは授業の終わりに英作文や和文英訳を先生に見せに行けば丁寧に添削指導いただけたことも、英語力向上につながったと感謝しています。先生に「よく書けている」と褒められた時は本当に嬉しく、授業を受けるのが楽しみでした。

◆ 特別講習 英語

冬期 英検®対策講座 準1級【資格制】

高1～高2 英語 特別講習
180分×4日間　新宿 横浜

冬期 英検®対策講座 2級【資格制】

中3～高2 英語 特別講習
180分×4日間　新宿 横浜

英検®（従来型）の一次試験突破、およびS-CBTでの3技能（リーディング、ライティング、リスニング）の高得点獲得を支援する講座です。英検®の問題の特徴・傾向ならびに解き方のポイントを丁寧に解説し、実戦的な問題演習をする機会を提供します。ライティングについては個別のアドバイスも行い、英文要約問題と英作文問題の両方に対応します。あわせて、英語力全般を向上させるための日常の学習法や心構えも伝授しますので、この講座で学ぶことを実践して合格への近道を手に入れてほしいと思います。教材は、オリジナルテキストおよび市販教材（準1級：『英検®準1級総合対策教本 3訂版』（旺文社）、2級：『英検®2級総合対策教本 3訂版』（同））を使用します。

※市販教材を事前に購入・予習する必要はありません。
※準1級と2級は別講座です。
※今年度春期講習・夏期講習（5日間講座）を、演習量を少なめにして4日間で実施する短縮版です。

【受講資格】
スコア確認のため、講習初日にスコアレポートのコピーを持参してください。
準1級：高1・高2生で、英検®CSEスコア（4技能スコア）2100以上を取得している方
2級：中3～高2生で、英検®CSEスコア（4技能スコア）1800以上を取得している方

【ご注意ください】
本講座は短期集中の実戦対策講座であり、普段の学習で英検®該当級を受けるための英語基礎力が身についている方が対象ですので、資格制としています。英検®合格のための英語力を基礎から養成する講座ではありません。準1級は大学中級程度、2級は高校卒業程度の試験です。これらの級に中高生が合格するためには、しっかりとした英語の基礎力に加えて、自ら進んで学習する積極性が必要です。意欲ある生徒の受講を期待します。

※この講座はZoom中継配信、録画映像の公開は行いません。

このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

◆ 特別講習 国語

冬期 入試古典初歩

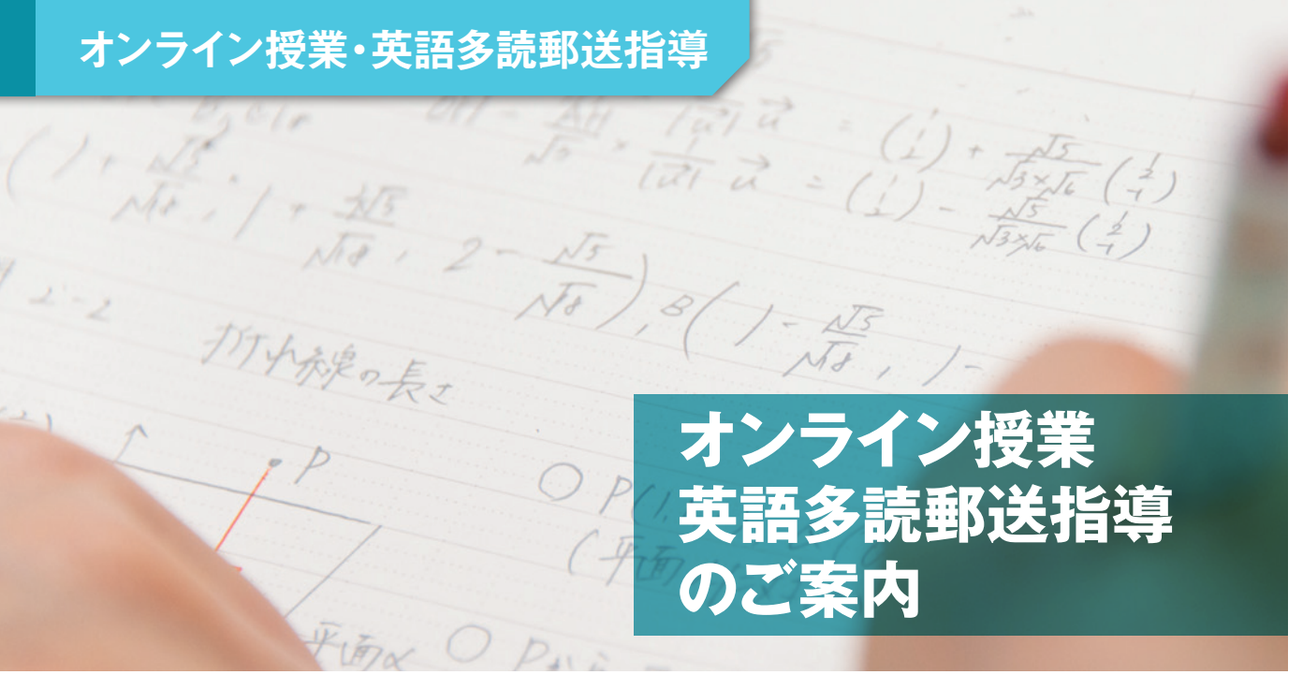
高1～高2 国語 提携校特別講習
120分×4日間　新宿 横浜

ＳＥＧ提携校　国語専門塾「ニルの学校」による特別講座です。
大学入試の古典（古文・漢文）問題のテーマは、課題文の「正確」な読解と「正確」な訳出です。東大文学部の大学院が、95年の再編前まで人文科学研究科に属していたことからも分かる通り、文学は科学であり、論理的な学問なのです。科学者である大学教授が、高校生に「正確」を要求するのは当然でしょう。講義では、古典問題の「正確」な読みと「正確」な解答の書き方について説明します。

※今年度夏期講習までの同名講座と同内容です。
※この講座はZoom中継配信、録画映像の公開は行いません。

冬期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。



オンライン授業
英語多読郵送指導
のご案内

SEGでは、遠隔地にお住まいの方でも受講可能な、オンライン授業および英語多読郵送指導を開講しています。
下記をご了承のうえ、受講をご検討ください。

おことわり

①オンライン授業および英語多読郵送指導は無選抜制で、入会金は不要です。
以下の受付開始日より、先着順でお申し込みを受け付けます。
［冬期］10/7（火）14:00　＊正会員（現在通常授業を受講中）の方は、お届けしたご案内をご覧ください。
［1～2月］11/1（土）14:00
申込方法は、以下を参照ください。
SEGホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［入会案内］

入会案内

②生徒の様子を見ながらの授業ではないため、対面授業と同等の指導をできるものではないことをご理解ください。

③テキスト以外の教材はSEGオンラインからダウンロードしてください。印刷はお客様ご自身でお願いいたします。

④質問は、メール送信してください。担当講師が返信します（1週間程度かかる場合があります）。なお、図形の問題には、必ず図もつけてください。

⑤事前に収録した専用映像（一部夏期講習の対面授業の録画映像）です。

⑥映像の視聴に必要な機材・通信環境はお客様ご自身でご用意願います。
スマートフォンでの視聴は推奨しません。パソコンまたは大型のタブレット端末をご利用ください。

⑦オンライン授業の受講方法のご案内は、お申し込み時にお渡しします。

通常授業の受講を希望される方は、入会試験を別途お申し込みのうえ受験してください。
通常授業の受講に際しては、受講料のほか入会金（25,000円）が必要です。入会手続方法は、以下をご確認ください。
SEGホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［入会案内］

横浜エデュカの開講講座の詳細、お手続きなどについては、横浜エデュカにお問い合わせください。

横浜エデュカ　TEL：045-441-1551
https://www.educa.co.jp/

オンライン授業・英語多読郵送指導

◆ オンライン授業 数学

冬期 オンラインのみ **数Ⅲ微積分講義Ⅰ/Ⅱ**　高2数学 特別講習　Ⅰ：210分相当×6日間　Ⅱ：180分相当×5日間　新宿 横浜

4月からの受験数学理系コースは、数Ⅲ微積分が既習であることを前提に授業を行います。理系志望者で数Ⅲ微積分未習の方は、この講座を必ず受講してください。講座内容は18ページをご覧ください。
申込期限：1/17（土）　視聴期限：2月末
※同内容の同名講座を2026年春期講習でも開講しますが、冬期講習で早めに受講することをお勧めします。

冬期 オンラインのみ **複素数と図形**　高2数学 特別講習　180分相当×5日間　新宿 横浜

夏期講習の対面授業の録画映像です。講座内容は18ページをご覧ください。

冬期 オンラインのみ **平面ベクトル**　高1～高2 数学 特別講習　180分相当×4日間　※エデュカは高1 数学 特別講習 180分相当×5日間　新宿 横浜

ベクトルが未習の方、あるいは苦手な方のための講座です。講座内容は19ページをご覧ください。

冬期 オンラインのみ **空間ベクトル**　高2数学 特別講習　180分相当×4日間　新宿 横浜

平面ベクトルが既習であることを前提に、空間ベクトルについて学びます。講座内容は19ページをご覧ください。

冬期 オンラインのみ **線形代数入門**　高2～社会人 数学 特別ゼミナール　180分相当×5日間　新宿 横浜

高2～社会人対象の特別ゼミナールです。夏期講習の対面授業の録画映像です。講座内容は19ページをご覧ください。

冬期講習の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

◆ 英語多読郵送指導

個人の読書の様子を観察しながらの多読指導は対面授業でないと困難ですが、多読する意欲があり、自分の強い意志で多読を始めたい、続けたい方のために、郵送コースを用意しています。可能であれば、次期はぜひSEG本校の対面授業を受講してください。

英語多読郵送指導コース　～いろいろな本を楽しもう～　中2～高2　無選抜制　新宿 横浜

ある程度読める方を対象に、多読図書を郵送し、多読をしてもらいます。最初の本を読み終わったら、本と読書記録手帳を郵送していただくと、次の本を郵送で貸し出します。往復の郵送料は、受講生負担となります。英検®3級以上の英語力が必要で、英語初心者には向きません。質問はメールで受け付けます。

※貸出する本は1回7冊以内、かつレターパックプラスに入る厚みと重さの範囲内となります。
※郵送方法などの詳細は、（https://www.seg.co.jp/tadoku/newest/Yusou-kashidashi.html）を参照ください。

郵送指導詳細ページ

冬期・1～2月 英語多読郵送指導 郵送回数・期間・受講料

期間	郵送回数	申込期限*	最終貸出日	最終返却日（当日消印有効）	質問受付期限	受講料
冬期	最大4回貸出	12/2（火）	12/25（木）	1/5（月）	1/31（土）	16,000円
1～2月	最大6回貸出	1/9（金）	2/21（土）	2/28（土）	3/30（月）	21,900円

＊申込期限前でも、満席となり次第締切とさせていただきます。
※往復の郵送料は、受講生負担となります。
※受講料には消費税が含まれます。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

通常授業　1月入会手続のご案内

このページは、SEG新宿本校の手続きについてのご案内です。
横浜エデュカの手続きについては、横浜エデュカのホームページなどでご確認ください。

Step. 1　入会試験を受験

1月からの通常授業は【受験物理速修コース】【受験化学速修コース】を除き冬期講習の内容が既習であることを前提にスタートしますので、入会をご希望の方は、冬期講習の「指定講習」を受講してください。また、通常授業は一部の講座*を除きすべて選抜制です。入会試験を別途お申し込みのうえ受験し、その結果、合格したクラスで1月から入会してください。

＊選抜制でない講座は以下の通りです。

数Ⅲ微積分テスト演習	無選抜制	11/1（土）より先着順にお申し込みを承ります。 この講座のみ受講の場合、入会金は不要です。

【試験について】
10月下旬に公開される「試験要項」をご覧ください。以下でもご覧いただけます。
ＳＥＧホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［入会案内］→［入会試験］

入会案内

Step. 2　入会手続

入会手続方法は、以下をご確認ください。
ＳＥＧホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［入会案内］

Step. 3　通常授業を受講

授業を行う教室は、授業前日の21:00までに以下にて公開いたします。
ＳＥＧホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［会員の方］→［教室割］
授業初日にはH教室前で「教室割表」を配布いたします。

おことわり

受講にあたっては、次の点をあらかじめご了承ください。
①ＳＥＧでは「問題の解答の解説」よりも「解くプロセス」「解法の背景と理論」を重視しています。
②生徒の理解に応じて、解説する問題数を調節しますので、テキストの全問題を解説しないことがあります。
③受講態度に問題が見られる場合や他の生徒の学習を妨げる言動がある場合、その他授業の妨げとなる場合には、退席を命じたり受講をお断りする場合があります。
④やむを得ない事情により、講師変更・合併授業もしくは授業形式の変更を行う場合があります。

通常授業1～2月　開講曜日一覧

1/12（月祝）～2/28（土）全7週

数学・物理・化学は、1月から授業時間が異なりますので、ご注意ください。
開講曜日・クラス編成・担当講師は、やむを得ない事情により変更となる場合があります。詳細は、10月下旬に以下に掲載される「通常授業曜日・時間・講師表」でご確認ください。
ＳＥＧホームページ（https://www.seg.co.jp/）→［会員の方］→［通常授業曜日・時間・講師表］
※4月以降の開講曜日については、10月下旬にＳＥＧホームページに掲載します。

	月	火	水	木	金	土昼	土夜
数学	17:00～20:30	17:00～20:30	17:00～20:30	17:00～20:30	17:00～20:30	13:30～17:00	17:40～21:10
	F/G/H	F/G/H/M	テスト演習注	F/G/H	M	F/G/H	テスト演習注
物理	17:00～20:30	—	17:00～20:30	17:00～20:30	17:00～20:30	13:30～17:00	17:40～21:10
	F/G/H 速修		F/G	F/G	速修	Z	F/G
化学	—	17:00～20:30	17:00～20:30	—	17:00～20:30	—	17:40～21:10
		FG/H 速修	速修		F/G/H		FG/Y/Z
英語多読	17:05～20:25	17:05～20:25	17:05～20:25	17:05～20:25	17:05～20:25	13:40～17:00	17:30～20:50
	Y/Z	F/G/Y/Z	F/G/Y/Z	F/G/Y/Z	F/G/Y/Z	F/G	F/G/Y/Z

※上記で、例えばFGの表示は、FとGの合併クラスが開講予定です。
注　数Ⅲ微積分テスト演習……2週目から開講（全6週）。

・都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。
・受講生はZoom中継配信した授業の録画映像を、以下の通り、後日視聴することができます。
　数学・理科：受講クラスのZoom中継映像が、ＳＥＧオンラインで視聴可能です。
　英語多読　：多読パートは授業の性質上、Zoom中継配信・ＳＥＧオンラインでの録画映像公開は行いません。
　　外国人パート・精読パートは代表クラス（同一レベルで1クラス）のZoom中継映像が、ＳＥＧオンラインで視聴可能です。

通常授業1～2月　受講料

科目	講座名	1～2月 1/12（月祝）～2/28（土）全7週
数学	受験数学 理系・文系	49,100円
	数Ⅲ微積分テスト演習*	37,900円
物理	受験物理演習	49,100円
	受験物理速修	49,100円
化学	受験化学演習	49,100円
	受験化学速修	49,100円
英語多読	高２英語多読	54,700円

＊数Ⅲ微積分テスト演習は全6週です。
※受講料にはテキスト代・副教材費および消費税が含まれます。

※2026年度新高3受講料は、
右の二次元コードよりご参照ください。

※このページの情報は、ＳＥＧ新宿本校の情報です。横浜エデュカについては、横浜エデュカのホームページなどでご確認ください。

横浜エデュカ　TEL：045-441-1551
https://www.educa.co.jp/